



金楽寺小だより

令和6年8月29日
尼崎市立金楽寺小学校
校長 尾崎 匡

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E14/index.html> 学校 HP の QR コード→



パリオリンピック選手に学ぶ

長かった夏休みが終わり、今日から二学期が始まりました。学校には子ども達の声があふれ、「活気」が戻ってきました。

この夏休みにはパリオリンピックが開催されました。出場選手の競技に取り組む姿に、見ている私たちも一喜一憂し、たくさん心を動かされました。また、スポーツの素晴らしさを改めて感じる事ができました。

保護者の皆様は、どの場面が印象に残っておられるでしょうか。

私は、個人種目であってもチーム一丸となって取り組む姿、そして競技後のインタビューでの言葉に感銘を受けました。

水泳や柔道では、競技に参加していない選手や負けてしまった選手が競技している選手を大きな声で精一杯応援していました。スケートボードでは、競技を終えた選手の周りにライバルが駆け寄り、国籍に関係なく健闘を称え合う姿に感動しました。

また、競技後のインタビューでは、選手を支える家族や仲間、コーチへの感謝の言葉が数多く聞かれました。オリンピックに出場した全ての選手は、夢に向かって挑戦を続け、厳しい練習を乗り越えてきたことと思います。それができたのは、自分一人の力ではなく周りの支えがあったからこそである、そのことに気づき、言葉にできる人間性の素晴らしさに感心しました。

1968年のメキシコオリンピックで銅メダルを獲得した日本男子サッカーチームの監督であった長沼 健（ながぬま けん）氏は、「サッカーが上手になるためには2つのものが必要だ」と話しています。それは、「あいさつ」と「整理整頓」だそうです。「人間力なくして競技力向上なし」という言葉もあります。トップアスリートは、競技力はもちろんのこと、当たり前前の方が当たり前前ができる、物や周りの人を大切に作る人間力も兼ね備えていると感じました。

さて、今日から2学期です。1年を通して最も長い学期であるとともに、子どもたちが大きく伸びる時期でもあります。音楽会や修学旅行等の学校行事もあります。子ども達には、学校生活の様々な場面で「挑戦(チャレンジ)」をしてほしいと思います。挑戦(チャレンジ)は、楽しく、うまくいくことばかりではありません。時にはうまくいかずに、苦しくあきらめたい気持ちになることもあるでしょう。しかし、その一つ一つが自分を伸ばす機会、チャンスです。挑戦したからこそ、失敗することができるのです。

この2学期、子ども達には、「挑戦（チャレンジ）することの素晴らしさ」や「頑張っている友達を励まし支える素晴らしさ」を数多く実感してほしいと考えています。そして、子どもたちを学校と保護者の皆様と力を合わせて支えていきたいと思ひます。

子どもたち一人ひとりが伸びを実感し、楽しい学校生活を送ることができるよう教職員一同取り組んでまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



《主な行事予定》



【8月】

- 29日(木) 始業式
- 30日(金) 夏休み作品展 14:00～16:00
修学旅行説明会 16:00～

夏休み
作品展



【9月】

- 2日(月) 給食開始 委員会活動(5, 6年)
- 3日(火) 朝会 2年生6校時授業開始(火曜日は6校時授業になります)
- 5日(木) 代表委員会 諸費引き落とし①
- 9日(月) クラブ活動(4・5・6年)
- 11日(水) 授業参観 2校時(1, 2, 3年) 3校時(4, 5, 6年)
- 18日(水) 月曜時程(1～3年生は5校時終了後下校) 6年給食後下校
- 19日(木) 6年生修学旅行(広島)～20日(金)
- 20日(金) 諸費引き落とし②
- 24日(火) 6年生給食後下校



《10月の主な予定》

- 9日(水) 連合体育大会(6年生20名出場)
- 16日(水) 全学年給食後下校(就学時健康診断のため)
- 25日(金) 第89回創立記念日 ※授業日です

★★★ 7・8月のTOPIX ★★★

オリンピックに出場する卒業生に応援メッセージを届けました



パリオリンピックのバレーボール女子日本代表で、本校卒業生の選手を応援するため、子ども達と先生達が心温まる応援メッセージを書き、届けました。

夏季研修会の一コマ

教職員は様々な研修会等に参加し、研鑽を積んでいます。校内でも、授業力向上や人権課題に係る研修会に加えて、音楽や体育の実技研修会を行い、学びを深めました。

